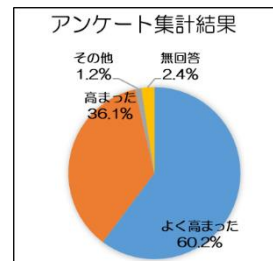


目的	保育所・幼稚園・認定こども園・小学校及び義務教育学校の教育や生活を互いに学び合い、連携の必要性を把握する
日時・場所	令和6年8月5日（月）14：30～16：30 相浦地区コミュニティセンター（あいあいプラザ） 多目的ホール
対象	小学校長及び義務教育学校長、乳幼児教育・保育施設長
協議内容	<p>【事務局説明】</p> <p>① 佐世保市保幼小連携の取組みについて、現状報告 等</p> <p>② 「保幼小連携に関するアンケート調査」 概要報告 西南学院大学大学院 門田研究室 西南学院大学大学院生 久留米大学 助教 諫山裕美子 氏、九州産業大学 助教 沖本悠生 氏</p> <p>【グループ協議】 * 19のグループに分かれての協議</p> <p>1：「保幼小連携ができていいる」とはどういう状態として捉えているのか、それぞれの考えを共有する</p> <p>2：小学校では業務が忙しいという意識の中で、時間の捻出するための工夫を検討する</p> <p>○協議内容発表 ○まとめ・閉会</p>

参加者（合計 90 名）				
保育所	幼稚園	認定こども園	小学校	その他
26	2	33	28	1



【感想】

- お互いの活動が、お互いの関係が見える関係をつくりたい。
- 施設長同士の交流を深めることで交流や情報交換が行いやすくなった。
- 出来ることから、無理のない連携をしていきたい。
- 交流することによりそれぞれ園側、学校側にもよい経験となることが再確認でき、これからのできる範囲で連携を進めていきたい。
- 保幼小連携について考えることは同時に子どもの成長について考えることでもあるので、その時間を作っていただけること、取り組む機会が増えることがよかったと感じた。
- ブロック外の園の先生の話を開けたり、小学校の先生とゆっくり話ができたりして良かった。

